バイザーによるバイジーへの指導の経過　（項目別に記載）

事例様式　R7-３③

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目※ | 指導の内容 | 指導の根拠 |
| （例）アセスメント | 退院時カンファレンス後から担当することになったが、利用者と家族の意向が合わずバイジ―が混乱していた。まずは利用者の情報を整理し、両者の意向を話し合う場を持つように指導した。 | 利用者と家族の意向が一致しないことはままあるが、両者の意見を聞きながら調整することが大事であると考えるから。 |

※項目：利用者・家族との面談、アセスメント、ケアプラン、担当者会議、事業所との連携、主治医との連携、モニタリングなど